

目次

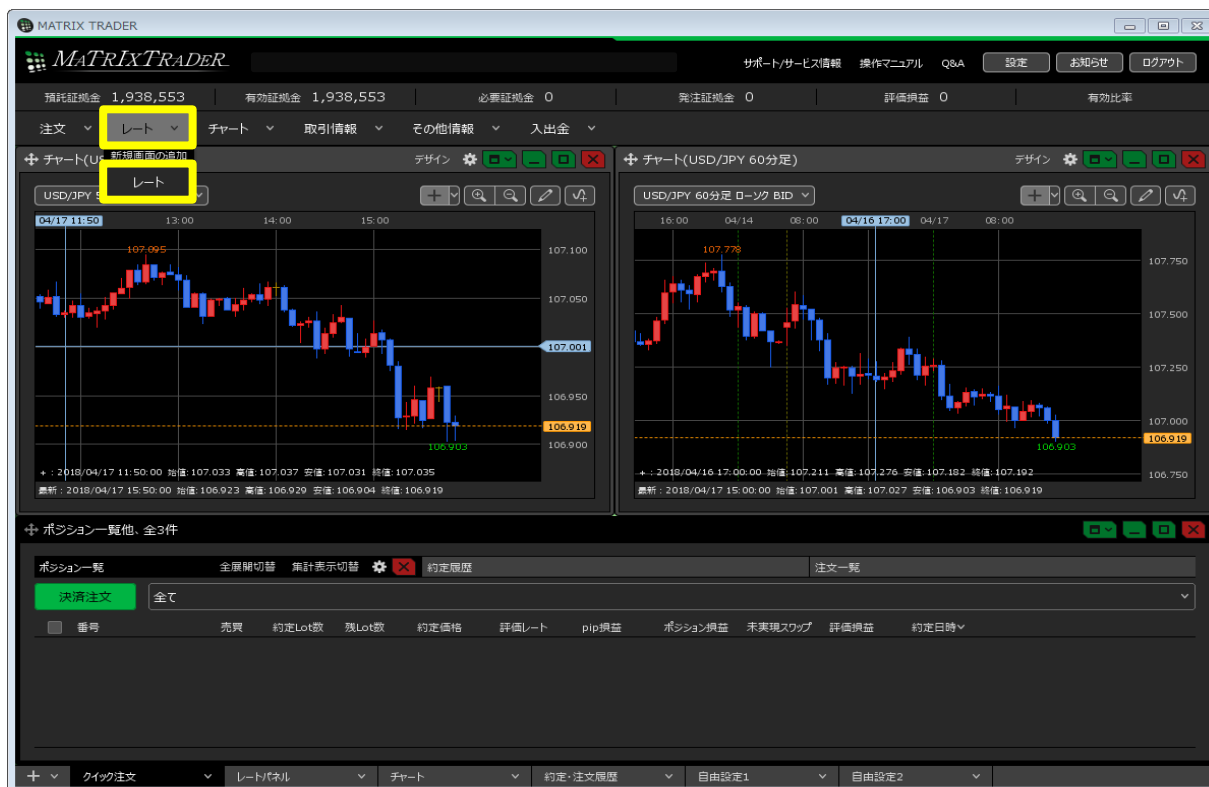
【ワンクリック注文】決済pip差注文の設定 [P2](#)

pip差の数値設定 [P6](#)


<【ワンクリック注文】決済pip差注文の設定>

【レート】画面から、ワンクリック（成行）注文と同時にあらかじめ設定しているpip差で決済注文を出すことができます。

1 【レート】ボタンから、レートをクリックします。



2 【レート】画面が表示されました。

上部の  をクリックし設定画面を開きます。



- 3 【クリック時の動作】を「ワンクリック注文を発注する」、
【ワンクリック時の確認画面】を「表示しない」に設定します。

レート設定 : パネル形式 一覧形式 伸縮パネル形式
表示項目 : 高値/安値 始値/前日比 NYCL/Time
クリック時の動作 : 注文画面を開く クイック注文を開く カスタムクイック注文を開く ワンクリック注文を発注する
ワンクリック時の確認画面 : 表示する 表示しない
ワンクリック時の決済 : 指値 逆指 トレール
レート更新時の表示方法 : 背景色アニメ アイコン表示

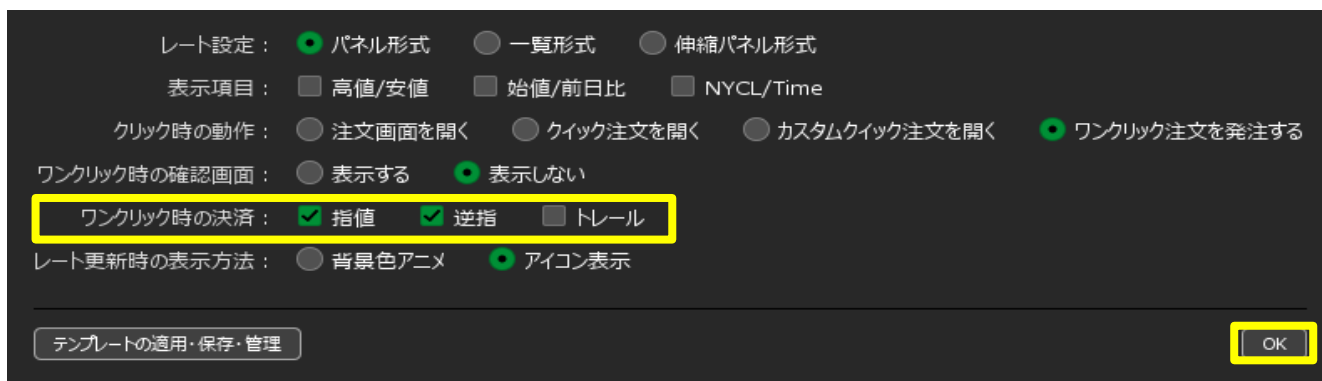
テンプレートの適用・保存・管理 OK

- 4 注意確認画面が表示されます。
内容を確認し、【OK】をクリックします。

ワンクリック時の確認画面を「表示しない」に設定すると、レート画面に表示される「即売注文」「即買注文」をクリックした時に確認画面なしで注文が発注されるため、誤発注の危険が高まります。

ワンクリック時の確認画面を「表示しない」に設定しますか？

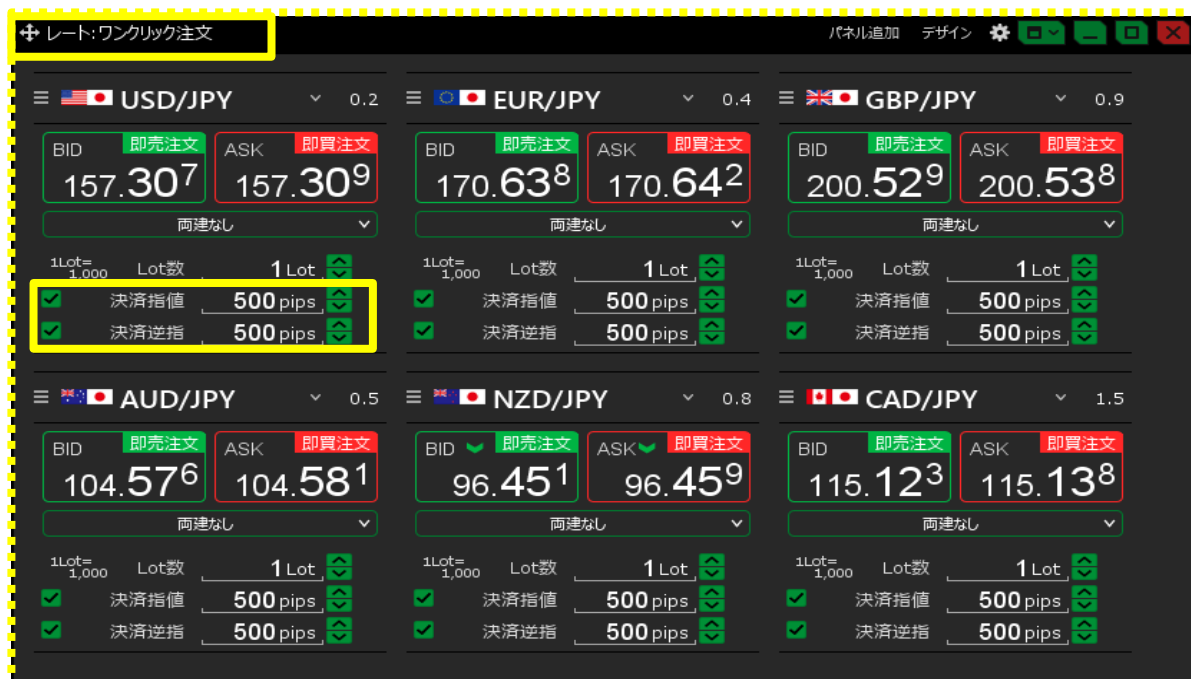
5 【ワンクリック時の決済】の「指値」、「逆指」または「トレール」から、利用したい決済方法にチェックを入れます。「指値」と「逆指値」を選択しました。設定完了後、【OK】ボタンをクリックします。



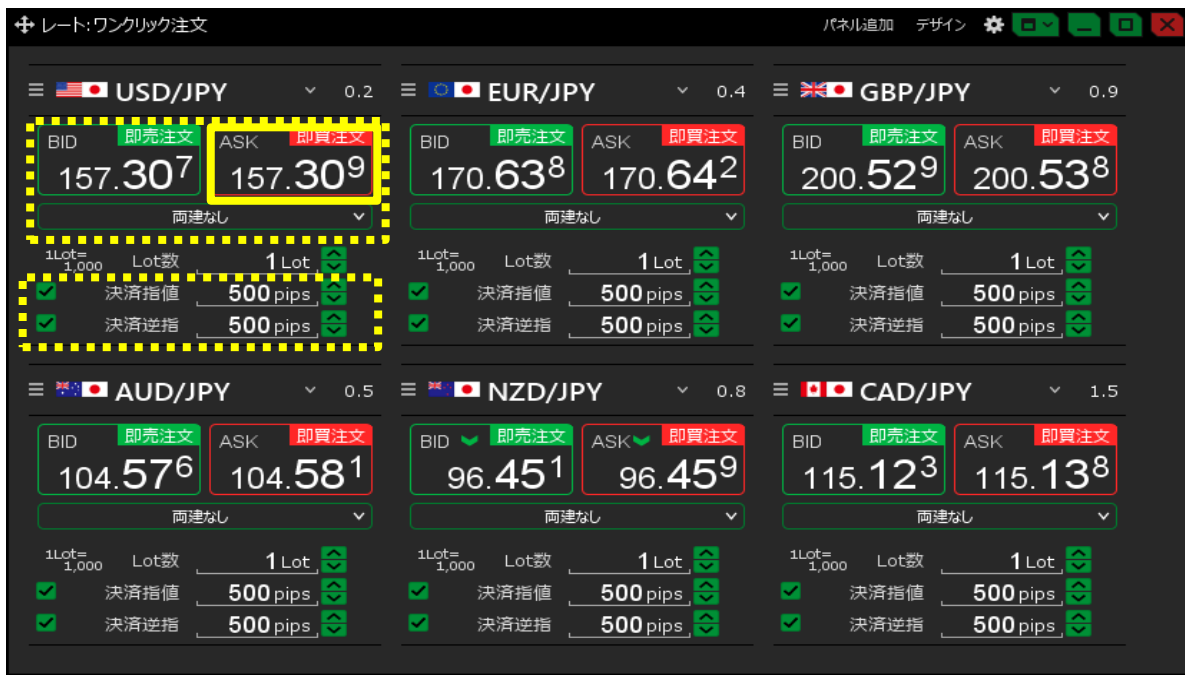
決済の種類は下記の5パターンが可能です。

- ① 指値
- ② 逆指値
- ③ トレール
- ④ 指値&逆指値
- ⑤ 指値&トレール

6 【レート】画面の左上、「レート」の文字の横に【ワンクリック注文】と表示され、ワンクリック注文の設定が反映されました。また、各通貨ペアに、【決済指値】と【決済逆指】が表示されました。



- 7 【レート】の中の【BID】・【ASK】をクリックすると、ワンクリックで成行注文と同時に、設定した決済注文が発注されます。ここでは、USD/JPY 1 Lot 新規買注文と同時に、新規約定値から500pips差の決済指値注文・決済逆指値注文を発注します。

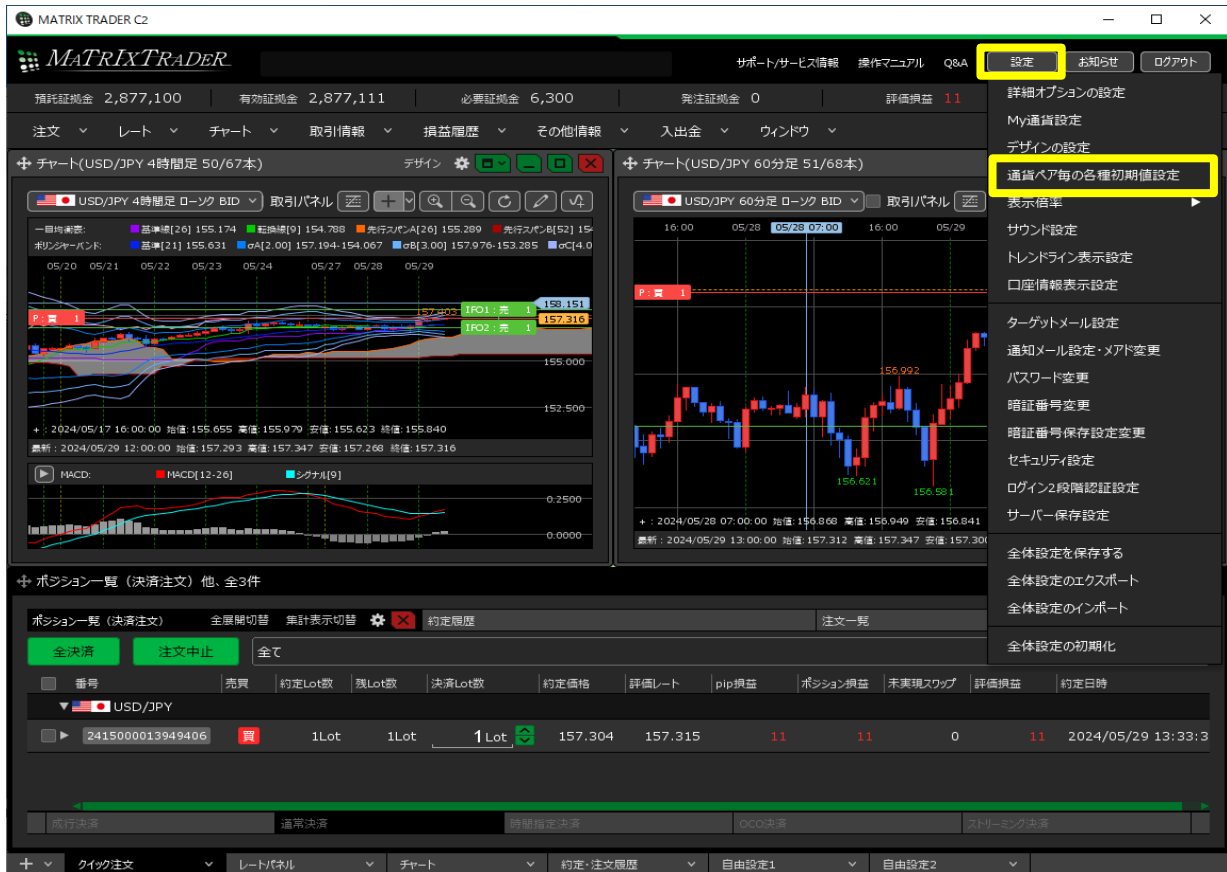


- 8 注文結果が表示されます。
※ポジション一覧に表示されない等あれば、必ず注文履歴や約定履歴をご確認ください。



<pip差の数値設定>

1 【設定】→【通貨ペア毎の各種初期値を設定】をクリックします。



2 【通貨ペア毎の初期値設定】が表示されます。

※【既定値に戻す】ボタンをクリックすると、全て初期値に戻ります。

【一括変更】ボタンからは、全ての通貨ペアを同じ値に一括で変更できます。



- 3 通貨ペアごとに、変更したい項目の数値をクリックし値幅を設定後、【OK】ボタンをクリックします。
 ここでは、USD/JPYの指値幅を10銭（100pips）に設定しました。
 ※【指値幅】、【逆指値幅】、【トレール幅】を変更する場合、入力の単位はpipsです。
 例）USD/JPY：50銭の場合…500pips、3銭の場合…30pips
 例）EUR/USD：0.01000の場合…1000pips、0.00300の場合…300pips



- 4 設定が完了したら、【決定】ボタンをクリックします。
 ※設定は表示中の【レート】画面には反映されません。



5 新たにレートを表示させると

【通貨ペアごとの初期値設定】画面で設定した「指値幅 100pips」が表示されます。

※ 【レート】の中の【**BID**】・【**ASK**】をクリックした際に

ワンクリック（成行）注文と同時にpip差で決済注文を有効にしておくには、

【設定】メニューの【全体設定を保存する】を行ってください。

レート: ワンクリック注文

通貨ペア	レートの種類	価格	決済指値 (pip)	決済逆指 (pip)
USD/JPY	BID (即売注文)	157.32 ⁸	100	500
	ASK (即買注文)	157.33 ⁰		
EUR/JPY	BID (即売注文)	170.63 ²	500	500
	ASK (即買注文)	170.63 ⁶		
GBP/JPY	BID (即売注文)	200.57 ³	500	500
	ASK (即買注文)	200.58 ²		